

市長公室

【秘書政策課】

(1) 市長と市民のランチミーティング事業

（平成 30 年度第 2 回）

- ・実施日：平成 31 年 1 月 24 日（木）
- ・会場：小美玉学校給食センター
- ・参加人数：2 名（絵本とお話しの会「夢ぼけっと」を対象）
- ・懇談内容：図書館等の利用者向上について意見交換が行われた。

（平成 30 年度第 3 回）

- ・実施日：平成 31 年 1 月 31 日（木）
- ・会場：小美玉学校給食センター
- ・参加人数：8 名（茨城県立中央高等学校生徒会を対象）
- ・懇談内容：通学路の街灯、登下校時の交通手段、まちづくり等について意見交換が行われた。

(2) 広報事業

- ・平成 30 年度茨城県広報コンクールの映像部門において「第 1 回全国ヨーグルトサミット in 小美玉」の PR 動画として作成された「小美玉ヨーグルトストーリー」が特選を受賞した。
- ・また、同部門において小美玉市に暮らす夫婦 4 組にスポットを当て、出会いから現在の暮らしをはじめ仕事や地域活動、趣味で輝いている姿をインタビュー形式で紹介した「小美玉日和」が準特選を受賞した。
- ・特選に選ばれた「小美玉ヨーグルトストーリー」は、公益社団法人日本広報協会主催の「全国広報コンクール」に出展される。

(3) 情報発信ボランティア育成事業（デザイン基本ルールセミナーの開催）

- ・実施日：平成 31 年 2 月 8 日（金）
- ・会場：四季文化館（みの～れ）
- ・参加人数：60 名（高校 1 年生以上を対象）
- ・内容：デザインに関する知識と理解を広げ、市全体として発信力を高めていくためのデザインセミナーを開催し、チラシやポスターを作成する際の基本ルールを学んだ。

【市民協働課】

(1) 「おみたまふるさと塾」の実施

- ・ 目 的：まちづくりの基本理念である協働と連携を目指し、市民が主体的・自主的にまちづくりを実践できる市民リーダーの養成を目的とする。
- ・ 実 施 日：11月28日から2月24日まで計5回の開講
- ・ 会 場：小川文化センター「アピオス」他
- ・ 塾 生：33名（公募等による）
- ・ 内 容：常磐大学砂金（いさご）准教授の指導により「つながり」をテーマにまちづくりについてのグループ討議を行い、市民の自治力向上の意識を高めることにより地域リーダーの育成を行った。

(2) 女性活躍推進事業（起業創業応援グループ「マーケティングセミナー」）の実施

- ・ 目 的：市内で活躍する女性起業者と行政とが協働で実施し、起業に興味がある女性及びすでに起業している女性を対象にセミナーを開催し、積極的に活躍できる環境づくりを行うことを目的とする。
- ・ 実 施 日：平成30年12月2日（日）
- ・ 会 場：四季文化館（みの〜れ）風のホール
- ・ 参加人数：16人
- ・ 内 容：起業に興味がある女性及びすでに起業している女性を対象に、市場や時代への脳科学的アプローチに基づく理論により、自らの脳を最大限に活かす生き方や目には見えない感性を知ること、新たなビジネス展開につなげるマーケティングセミナーを開催した。

(3) 「国際交流ひろば」の開催

- ・ 目 的：本市の国際理解と意識の高揚を図るため、市民によって組織された「国際交流ひろば実行委員会」と協働により企画の運営をし、文化発表や料理の試食などの異文化体験を通して、国際感覚の醸成や広い見識を身につけ、多文化共生への理解を深めることを目的とする。
- ・ 主 催：国際交流ひろば実行委員会
- ・ 実 施 日：平成30年12月9日（日）
- ・ 会 場：四季文化館（みの〜れ）風のホール・風の広場
- ・ 参加人数：小美玉市及び近隣に住む外国人、市民あわせて450人
- ・ 内 容：小美玉市に住む外国人と市民が、日本の文化発表を相互に行い、国籍を問わず交流が深められた。また、実行委員及びボランティアにより準備された様々な国の料理を試食し、食を通じた国際交流も行った。

(4)「おみたま男女共同参画推進フォーラム」の開催

- ・ 目 的：男女が社会の対等なパートナーとして、自分の意思であらゆる活動に参画する機会が確保され、その個性と能力を十分に発揮し責任を持って行動することが必要なことから、多くの市民が共に考え、語り合い男女共同参画について理解を深めることを目的とする。
- ・ 主 催：おみたま男女共同参画推進フォーラム実行委員会
- ・ 実 施 日：平成31年1月27日（日）
- ・ 会 場：四季文化館（みの〜れ）森のホール
- ・ 参加人数：318人
- ・ 内 容：市民による実行委員会が主体となり、市内で活動している団体組織等と連携し、男女共同参画の講演会を開催した。基調講演として、声優・歌手・劇作家の佐久間レイ氏を講師に招聘し「心のストレッチ。柔らかな心で明日を生きてみませんか」を演題として講演を行った。また、本事業を盛り上げるための企画として、本市の特産品やふるさと応援寄附をPRする「いろとりどり市場」を開設した。

(5)「まちづくり活動報告会」の開催

- ・ 目 的：まちづくり組織連絡会を中心に、活動組織間の連携の強化や情報を共有することにより、市民協働への理解と意識の高揚を図り、本市の市民協働を推進することを目的とする。
- ・ 主 催：まちづくり組織連絡会
- ・ 実 施 日：平成31年2月24日（日）
- ・ 会 場：小川文化センター「アピオス」小ホール
- ・ 参加対象：まちづくり認定組織連絡会会員及び一般市民、ふるさと塾生
- ・ 内 容：小学校区を単位とした学区まちづくり組織の「こころふれあう羽鳥の会」、テーマ型組織の「仲丸池をきれいにする会」、行政区を単位としたまちづくり委員会の「第二東宝自治会」による活動報告及びふるさと塾生によるグループ発表を行った。また、基調講演として、明治大学地域ガバナンス研究所研究推進員の佐々木一如（ササキカズユキ）氏を講師に「住民主体のまちづくり」を演題として講演を行った。

市民生活部

【生活文化課】

(1) 第13回小美玉市書き初め大会の開催

- ・実施日：平成31年1月4日(金)
- ・会場：市内7小中学校（小川南中学校、小川北中学校、竹原小学校、羽鳥小学校、堅倉小学校、納場小学校、玉里小学校）
- ・参加人数：小学生を中心に254人
- ・表彰式：1月26日(土)10:30～四季文化館（みの～れ）において実施した。
- ・入賞者：市長賞7人、議会議長賞7人、教育長賞7人、書道連合会長賞7人、金賞20人、銀賞20人、銅賞20人、佳作20人、がんばったで賞10人、合計118人が入賞した。

【防災管理課】

(1) 小美玉市「安全・安心まちづくり市民大会」の開催

- ・実施日：平成31年2月11日(日)
- ・会場：小川文化センター「アピオス」
- ・参加人数：約1,200人
- ・目的：犯罪のない地域社会の実現を目指し、市民一人ひとりが防犯に対する意識を高めるとともに、地域住民と企業、警察などの関係機関が一体となった防犯体制の充実を図る。
- ・内容：京都府暴力追放運動推進センター上原忠晴氏による「命てんでんこ！反社会的勢力から小美玉市民を守る漢方薬！」の講演会、玉里・玉里第二保育園・ルンビニー学園幼稚園児の合奏、納場小学校児童の合奏及び石岡警察署員の防犯講話などを通して、地域の安全に対する理解と意識の高揚を図ることができた。

保健衛生部

【医療保険課】

(1) 小美玉市医療センターの民間移譲について

- ・H30.12.25 医療法人財団古宿会と「小美玉市医療センターの移譲の時期に関する覚書」ほか契約書等5件を締結した。
- ・H31.1.17 医療法人財団古宿会が県から病院開設許可を取得した。
- ・H31.1.23 医療法人財団古宿会が県から病院使用許可を取得した。
- ・H31.2.1 小美玉市医療センターを医療法人財団古宿会へ移譲した。
小美玉市が県へ病院廃止届を提出した。

【健康増進課】

(1) 小美玉温泉ことぶき料金改定について

- ・開 始 日：平成 31 年 1 月 5 日から
- ・使 用 料：大人 500 円 子ども 200 円
- ・実 績：1 月利用者数 4,834 人（前年度比 48%減）
- ・収 入：2,421,100 円（前年度比 18%増）
- ・利用促進策：平成 31 年 2 月 1 日から回数券の販売開始
- ・売 上 げ：大人 113 枚、子ども 1 枚 合計 567,000 円（2 月 19 日現在）
（参考）回数券の価格 大 人（11 枚綴り 1 枚無料）5,000 円
（消費税内税） 子 ども（11 枚綴り 1 枚無料）2,000 円

(2) 小美玉温泉ことぶきネーミングライツ・パートナー（命名権者）選定について

- ・募集期間：平成 31 年 1 月 4 日（金）～平成 31 年 1 月 31 日（木）
- ・応募社数：2 社
- ・命名権者：株式会社ユーゴー（本社：小美玉市中延）
- ・愛 称：小美玉温泉 湯～GO！（ゆーごー）
- ・命名権料：年額 55 万円（5 年間合計：275 万円）
- ・契約期間：2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

産 業 経 済 部

【空港対策課】

(1) 茨城空港の現状

①国際線の状況

- ・昨年末（12 月 29 日）にベトナム・ホーチミンへのチャーター便が運航され、ほぼ満席に近い搭乗者となった。国際線の定期路線は、上海便が週 6 便、ソウル便が週 3 便、台北便が週 2 便で運航しており、3 月 31 日からのダイヤ改正後も発着時間に若干の変更はあるが、便数の変更等はない予定。

②国内チャーター便の運航

- ・フジドリームエアラインズ（FDA）による茨城－長崎間を結ぶチャーター便が、12 月 23 日、26 日に運航された。当日は搭乗客に対し「おみたん」などによる賑わいづくりや、県・市からは記念品などの配布を行った。

③運航ダイヤの変更

- ・3 月 31 日（日）から 10 月 26 日（土）までのスカイマーク運航ダイヤが発表された。就航路線や便数に変更はないが、朝 7 時台発の路線が福岡便から神戸便になるなど、発着時間に変更があった。

④来場者の状況

- ・開港からの空港来場者数累計は、1月末日で1,118万9千5百人となり、11月期から1月期までの前年同時期と比較すると3万8千2百人の増、率にして11.3%の増となった。
- ・H30年4月期からH31年1月期までの前年度比は、8万5千2百人の増、率にして7.0%の増となった。

(2)茨城空港地域活性化事業（小美玉市茨城空港利用促進協議会の活動）

①第11回茨城空港ゆめ未来芸術展の開催

- ・2月2日（土）四季文化館（みの〜れ）において「第11回茨城空港ゆめ未来芸術展」を開催した。茨城空港からの就航先や自分のまちをテーマとして、市内を中心とした小・中・高校生の入賞者127名への表彰式を開催するとともに、全作品1,238点を8日まで展示した。

②茨城空港応援大使による利用促進活動

- ・茨城空港応援大使は、百里基地航空祭でのPRブース活動や長崎チャーター便、ベトナムチャーター便等の歓迎イベントを行った。
- ・2月に就任した第7期の空港応援大使による県庁及び空港関連機関や報道機関への就任挨拶を行った。

都 市 建 設 部

【建設課】

(1) 防衛省補助を活用した道路事業

①調整交付金事業

- ・飯前地内「市道小20194号線外2」において、改良工事が全線完了予定である。
- ・山野地内「市道小108号線外1」において、改良工事が全線完了予定である。
- ・野田地内「市道小10371号線外1」において、改良工事が全線完了予定である。
- ・宮田地内「市道小10534号線」において、道路改良工事を実施している。
- ・佐才地内「市道小103号線歩道整備」において、用地買収を実施している。
- ・中延地内「市道小10742号線外2」において、道路改良工事を実施している。また、引き続き未整備区間の用地交渉を進めている。
- ・中央線「市道小10911号線」において、道路基金を活用し、佐才地区内の道路改良工事を実施している。また、引き続き未整備区間の用地交渉を進めている。
- ・野田地内「市道小204号線」において、路線測量を実施している。

②再編関連交付金事業

- ・外之内地内「市道小20284号線」において、用地買収を実施している。

- ・与沢地内「市道小 30125 号線」において、用地測量を実施し、用地境界等の立会いを実施した。
- ・山野地内「市道小 20224 号線外 1」外 1 路線において、路線測量を実施し、道路線形説明会を実施した。
- ・山川地内「市道小 110 号線歩道整備」において、路線測量を実施している

(2) その他の道路事業等

①農道・かんがい排水整備事業

- ・金谷久保地内「金谷久保地区農道整備事業」において、本年度区間の道路改良工事の準備をしている。
- ・部室地内「部室地区農道整備事業」において、用地境界の立会いを実施した。

②社会資本整備総合交付金事業

- ・高崎地内「市道玉 767 号線」において、路線測量業務を実施している。

③防災安全交付金事業

- ・大谷地内「市道美 2-10 号線」において、改良工事が全線完了予定である。
- ・羽鳥地内「市道美 2-9 号線」外 1 路線において、道路改良工事を実施している。
- ・竹原中郷地内「市道美 1-11 号線」において、擁壁設計業務を実施している。

④道整備交付金事業

- ・柴高・西郷地地内の「市道美 1-8 号線」において、第 2 工区の用地買収を進めながら、本年度整備区間の道路改良工事を発注した。

⑤市単独事業

- ・寺崎地内「市道美 164 号線」において、全線改良工事が完了した。
- ・羽鳥地内「市道美 591 号線」において、道路改良工事を実施している。
- ・中延地内「市道小 10457 号線」において、未整備区間の用地交渉を進めながら、流末整備工事を実施している。
- ・羽刈地内「市道美 422 号線」において、路線測量を実施している。

【特定プロジェクト整備課】

(1) 広域幹線道路整備事業

①(仮)石岡小美玉スマートICアクセス道路

- ・すべての用地買収が完了したことから、ほぼ全線において道路工事に着手し、東京オリンピック・パラリンピックを見据えて早期供用開始を目指している。

②羽鳥宿張星線

- ・西ルートは、一部区間の工事を進めており、年度内完成を目指している。引き続き、残りの用地買収を進めている。

③栗又四ヶ線

- ・1工区は、栗又四ヶ地内において、市道交差部のBOX工事を進めるとともに、当地内から石岡市小井戸地内までの延長約650mの道路改良舗装工事を実施し、年度内の完成を目指している。また、小井戸地内の測量設計を発注した。引き続き、残りの用地買収を進めている。
- ・2工区は、用地交渉に着手した。

④市道美1627号線

- ・けやき通りと県道羽鳥停車場江戸線間の張星地内において、延長183mの道路改良工事を進めている。引き続き、江戸地内の用地買収を進めている。

(2) 羽鳥駅周辺整備事業

①橋上駅舎化及び東西自由通路の整備

- ・橋上駅舎化及び東西自由通路整備の進捗としては、機械空調等の設備工事やエレベーター工事を行っている。更に、線間部の仮設足場が組み上がったことから、今後、外壁及び屋根工事に着手する。

【下水道課】

(1) 公共下水道事業

- ・管渠整備事業については、花野井・羽鳥・竹原・野田・栗又四ヶ地区において、今年度予定の管渠埋設工事 11 件、スマート I C アクセス道路建設に伴う管渠移設工事 3 件、脇山中継ポンプ更新工事 1 件、マンホールポンプ設置工事 1 件の計 16 件が発注済みで、その内 10 件が完了し、残り 6 件についても順調に進捗している。
- ・実施設計委託業務は、竹原下郷・小曾納・新田木谷地区において 4 件発注し、2 月末ですべて完了する予定である。

(2) 浄化槽事業

- ・高度処理型浄化槽設置補助事業については、今年度 33 基（新築 8 基、転換 25 基）の申請を受け付け、そのうち 23 基分（新築 3 件、転換 20 件）が完了し、補助金を交付した。また、残り 10 基についても年度内に完了する予定である。

教 育 委 員 会

【施設整備課】

(1) 小中学校規模配置適正化実施計画の進捗状況

①小川南小学校

- ・校舎建築は、2年度にわたる工事が完了し1月に引渡しを受けた。現在は4月の開校に向け、駐車場、スクールバスロータリーなどの外構工事を行っている。
- ・12月に第15回の準備委員会を開催し、通学体制・通学路・スクールバス、PTA組織についての協議を行った。また、2月には第16回の準備委員会を開催し、作成依頼をしていた校歌が完成したため、試聴した上で歌詞についての協議を行い決定した。これにより、小学校統合に係る全ての検討事項について4年度にわたる検討・協議が完了した。

②玉里地区義務教育学校

- ・12月に第18回の準備委員会を開催し、新しい制服・体操服、遠距離通学者への通学支援、校章などについて協議を行った。制服・体操服については、事業者から提案を受けるための募集要項について協議を行い、選定は準備委員会委員の審査による一次選定、保護者等の投票による最終選定とすることとした。
- ・教育課程については、義務教育学校のメリットを生かした教育を行っていくため「学び合い」「郷土学習」「外国語」の3本の柱を軸に、今後検討を進めていくこととした。
- ・新校のグラウンドを拡張するため、玉里中学校のテニスコート部分に盛土工事を行っている。テニスコートは、老朽化した玉里小学校のプールを解体し、跡地に新たに整備を行い、12月に完成した。

③小川北学区義務教育学校

- ・2月に第9回の準備委員会を開催し、新校舎の配置・平面・外構計画などについて協議を行った。前回出された意見をもとに設計などの変更を行い、最終案として基本設計案を決定し、詳細事項については、次年度に発注を予定している実施設計により整理することとした。

【生涯学習課】

(1) 成人式典の開催

- ・実施日：平成31年1月13日（日）
- ・会場：小川文化センター「アピオス」
- ・参加人数：415名（男性209名、女性206名）
該当者614名（男性323名、女性291名）出席率67.6%
- ・内容：式典のアトラクションとして、成人式実行委員会による中学校卒業アルバムのスライドショーが行われた。

水道局

【水道課】

(1) その他の水道事業等

①委託

- ・公共工事における配水管布設工事実施設計業務委託を発注した。(竹原・竹原下郷・小曾納・中台地内)

②工事

- ・美野里浄水場において、ろ過池ろ材改修工事1件を発注した。
- ・小川浄水場系第3号取水井戸において、井戸ポンプ改修工事1件を発注した。
- ・中台地内において、配水管布設工事1件を発注した。
- ・公共工事における配水管布設替工事を附帯工事により発注した。(野田・羽鳥・張星・西郷地地内)

消防本部

【消防本部】

(1) 常備消防

①警防活動

- ・小川消防署配置の耐熱服6着を、平成30年12月14日に更新した。

②救急活動

- ・玉里消防署配置の高規格救急自動車を、平成31年2月8日に更新した。

(2) 非常備消防

①消防団活動

- ・市消防団員(530名)の活動服を、機能性とデザイン性が向上された「新活動服」に更新した。